

滋賀県スポーツ指導者セミナー[第1～4回]

(令和5年度地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業)

県民の健康・体力およびスポーツ競技力の向上に必要不可欠な、指導者の知識向上を目的にスポーツ、トレーニング理論等の講習を行い、安全なスポーツ活動の普及振興に役立てることを目的として実施します。

主催 公益財団法人滋賀県スポーツ協会

対象 地域スポーツクラブ指導者、学校部活動指導者、社会体育施設指導者等

定員 各50名程度

参加料 無料

申込方法 別紙申込書に必要事項を入力しお申込ください。後日、zoomIDをお送りします。申込書はこちらから
申込書は(公財)滋賀県スポーツ協会HPからダウンロードできます。

申込書はこちらから

- ◆①氏名 ②所属名 ③競技名 ④緊急連絡先 ⑤参加希望日
- ※②・③について、特になければ、記入の必要はありません。
- ◆申込受付期間 令和5年7月3日(月)～ 実施日の5日前まで



申込先 公益財団法人滋賀県スポーツ協会 TEL 077-511-9955 FAX 077-521-8484
問合せ先 生涯スポーツ担当 E-mail kouiki@bsn.or.jp

- その他
- ・オンライン接続(zoomID)については、申込者へ後日通知いたします。
 - ・オンライン講習に伴うzoom、Wi-Fi経費については個人負担になります。
 - ・日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の更新研修ではありません。

	実施日	講師	内容	実施形態
1	令和5年7月25日(火) 19:15～21:15	佐保 豊 氏 (スポーツセーフティジャパン)	NATA-BOC全米公認アスレティックトレーナー(ATC) B.LEAGUE安全アドバイザー(2022-23特別表彰) WBC東京ラウンド メディカル/セーフティコーディネーター	オンライン 開催
			【熱中症メカニズムとトリプルH】死のリスクを伴う3つの疾患を、心臓疾患のハート(H)、脳のヘッド(H)、そして熱中症のヒート(H)の頭文字から“トリプルH”と呼びます。どんなに予防策を講じても、100%防ぐことは難しい。だからこそ、最悪の事態を避ける知識の習得や、体制作りを講じる必要があります。また、“トリプルH”のひとつ、熱中症のリスクが最も高まる時期です。そのための準備は何が必要かについて学びます。	
2	令和5年8月1日(火) 19:15～21:15	坂口 尚希 氏 (大阪リゾート&スポーツ専門学校)	アスレティックトレーナー(AT) ヴィッセル神戸メディカル部トレーナー 大学アメリカンフットボール部の試合帯同 東京五輪出場空手日本代表選手専属トレーナー ふくやま病院リハビリテーション科目非常勤スタッフ	オンライン 開催
			【パフォーマンスを上げる体力測定と予防アプローチ】 誰もができる簡単な動作やスポーツテストからみるウォーミングアップやエクササイズプログラムの作成について学びます。また、Skillを獲得するための動作の確認方法やけがをした後の運動再開のめやすなどについても学びます。	
3	令和5年8月10日(木) 19:15～21:15	佐保 豊 氏 (スポーツセーフティジャパン)	NATA-BOC全米公認アスレティックトレーナー(ATC) B.LEAGUE安全アドバイザー(2022-23特別表彰) WBC東京ラウンド メディカル/セーフティコーディネーター	オンライン 開催
			【危機管理体制、スポーツ現場でのEAP】 EAP(Emergency Action Plan)とは、緊急時対応計画を意味しています。スポーツにケガはつきものです。施設やスポーツ団体は、緊急時にいかに対応できるか体制を整えておく必要があります。事故が発生した際に、適切かつ迅速な対応が求められます。EAPおよび緊急時に備えるためのマニュアル作成(登録認証制度申請の参考)について学びます。	
4	令和5年8月22日(火) 19:15～21:15	中川 哉 氏 (ひかり行政書士法人)	ひかり行政書士法人 行政書士 特定行政書士(日行連) 申請取次行政書士(阪行)	オンライン 開催
			【クラブ運営の一般社団法人、NPO法人とは】 現状以上に組織強化を図るために「一般社団法人」「NPO法人」を検討されている方へ、何が違う? メリット・デメリット、toto助成金申請方法について学びます。また、事故等の発生時の賠償責任について説明いたします。	

★内容は変わることがあります。参加回数に制限はありません。